

2026 年 7 月 23 日

各 位

東京都中野区本町一丁目 32 番 2 号
会 社 名 アクセルマーク株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 松川 裕史
(コード番号: 3624 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役 管理本部長
横谷 玲音
(TEL 03-5354-3351)

医療法人社団メディカルフロンティア（TCB グループ）との業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、医療法人社団メディカルフロンティア（「TCB 東京中央美容外科」等を運営する美容医療グループ（以下「TCB グループ」といいます。）の中核法人。以下「メディカルフロンティア」といいます。）との間で、(1)化粧品（コスメティクス）の販売及び共同開発並びに(2)広告事業を通じて培ったデータ活用型 DSP・広告配信ネットワークに関する知見を活用したマーケティング支援を目的とした業務提携（以下「本業務提携」といいます。）を行うことを決議し、同日付で業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本業務提携の背景及び目的

(1) 当社グループを取り巻く環境及び成長戦略

当社グループは、2026 年 7 月 2 日付で株式会社コンヴァノ（以下「コンヴァノ社」といいます。）を新たな親会社及び支配株主として迎え、同社の全面的な事業支援のもと、ヘルスケア領域（ビューティー&ウェルネス事業及び美容医療分野を含みます。）を中核とした成長戦略を推進しており、中期的には時価総額 200 億円の達成を目指しております。当社グループは、自社トータルビューティーケアブランド「≡4.7（ニアリーフォーセブン）」を中心とするビューティー&ウェルネス事業を展開しており、健康・美容志向の高まりを背景として中長期的な成長が見込まれる美容医療分野への本格的な事業展開を、当社グループの成長戦略における最重要施策の一つと位置付けております。

(2) TCB グループの概要及び本業務提携の狙い

TCB グループは、「TCB 東京中央美容外科」等の名称で全国に多数の美容クリニックを展開し、グループ全体の売上規模が約 1,000 億円に達するとされる国内有数の美容医療グループであり、極めて広範かつ良質な顧客基盤を有しております。当社グループは、親会社及び支配株主であるコンヴァノ社からの紹介を受け、TCB グループが有する顧客基盤及び美容医療分野における高度な知見と、当社グループが有する化粧品の企画・開発・EC 販売に関するノウハウ並びに広告事業を通じて培ったデータ活用型 DSP・広告配信ネットワークに関する知見を相互に活用することにより、当社グループのビューティー&ウェルネス事業及び美容医療関連事業の事業拡大並びに収益力の向上が期待できるものと判断し、本業務提携を行うことといたしました。

2. 本業務提携の内容

(1) 本業務提携の全体像

提携領域	当社の提供価値	TCB グループの提供価値	期待される効果
①化粧品の販売・共同開発	自社ブランド「≒4.7」等の商品企画・開発・EC販売に関するノウハウ	美容医療の知見（監修）、店舗網及び顧客基盤	高付加価値化粧品の共同開発・販売による売上拡大
②データ活用型 DSP・広告配信ネットワークに関する知見を活用したマーケティング支援	広告事業の DSP・広告配信ネットワーク及びデータ活用ノウハウ	集客ニーズ及び顧客データ	集客効率・成約率の向上及び広告関連収益の獲得

(2) 各施策の内容

① 化粧品（コスメティクス）の販売及び共同開発

当社グループが展開する自社トータルビューティーケアブランド「≒4.7（ニアリーフォーセブン）」等を基盤として、TCB グループが有する美容医療分野における知見を活用した化粧品（ドクターズコスメを含みます。）の共同開発を行うとともに、TCB グループの店舗網及び顧客基盤を活用した当社グループ化粧品の販売チャネルの拡大を図ります。

② データ活用型 DSP・広告配信ネットワークに関する知見を活用したマーケティング支援

当社が広告事業を通じて培ったデータ活用型 DSP（デマンドサイドプラットフォーム）及び広告配信ネットワークに関する知見を活用し、TCB グループにマーケティング支援を提供することにより、TCB グループの集客、顧客管理及びリピート促進等のマーケティング施策を連携して推進し、事業成長及び顧客獲得力の向上を支援してまいります。

（注）本業務提携に基づく個別の取引条件及び対価等については、両当事者間で別途協議のうえ決定いたします。なお、当該個別の取引のうち、適時開示が必要となる事項が生じた場合には、適時適切に開示いたします。

3. 本業務提携により期待されるシナジー効果

当社グループは、本業務提携を通じて、以下のシナジー効果を期待しております。

（ア） 販売チャネルの拡大及びクロスセル機会の創出：

TCB グループが有する広範な顧客基盤を活用して当社グループの化粧品及び関連商材を提供することにより、当社グループ商材の販売チャネルが飛躍的に拡大するとともに、美容医療サービスと化粧品・関連商材とのクロスセル機会の創出を通じて、収益機会の拡大が期待されます。

（イ） 顧客獲得効率及び顧客生涯価値（LTV）の向上：

当社グループが有するデータ活用型 DSP・広告配信ネットワークに関する知見を活用した精緻なマーケティング支援を提供することにより、TCB グループにおける新規顧客の獲得、成約率及びリピート率の向上に資するマーケティング施策の実施が可能となり、顧客生涯価値（LTV）の最大化が期待されます。

（ウ） 新規事業・新たな収益源の創出：

TCB グループとの連携を通じて、美容医療分野における新規事業の共同推進を図ることで、当社グループの事業領域の拡大及び新たな収益機会の創出が期待されます。

(エ) ヘルスケア領域における事業基盤の確立及び成長の加速：

本業務提携を通じて、成長市場である美容医療分野における確固たる事業基盤を早期に確立し、コンヴァノ社グループとの連携を通じた事業展開を推進することにより、当社グループのヘルスケア領域における事業成長が期待されます。

4. 本業務提携の相手先の概要

名称	医療法人社団メディカルフロンティア	
所在地	福島県福島市置賜町1番29号佐平ビル1階103	
代表者の役職・氏名	理事長 寺西 宏王	
事業内容	美容医療（美容外科・美容皮膚科等）の提供、「TCB 東京中央美容外科」等の運営	
設立年月日	2015年10月14日	
上場会社と当該法人との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) 当該法人は持分なし医療法人（非上場）であり、資本金・出資持分はありません。

なお、最近3年間の財政状態及び経営成績については、当該法人の同意が得られていないため、記載を省略しております。

5. 今後の見通し

取締役会決議日	2026年7月23日
業務提携契約締結日	2026年7月23日
業務提携開始日	2026年7月23日

6. 今後の見通し

当社グループは、本業務提携を、成長市場である美容医療分野への本格的な事業展開を通じて、ビューティー&ウェルネス事業及び美容医療関連事業の拡大を図り、連結業績の改善及び早期黒字化並びに中長期的な企業価値・株主価値の向上を目指すとともに、当社グループの中期的な経営目標である時価総額200億円の達成に向けた重要な施策の一つとして位置付けております。

本業務提携が当社グループの2026年9月期通期連結業績に与える影響については、現時点では精査中ではありますが、本業務提携に基づく各施策の進捗に応じて、中長期的な業績向上に寄与することを見込んでおります。

今後、当社の業績に重要な影響を与える事実が判明した場合には、速やかに開示にてお知らせいたします。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>

アクセルマーク株式会社 経営管理部

メール：ir@axelmark.co.jp